

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年9月2日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社住友倉庫
所在地	大阪市北区中之島三丁目2番18号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 小野 孝則
担当者連絡先	電話：03-6430-2653
	メール：sato.kiyoshi@sumitomo-soko.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.sumitomo-soko.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、1899年に創業した総合物流事業者であり、東京・横浜・大阪・神戸の主要4港でコンテナ船専用ターミナルを運営し、また、主要4港にライナーバースを借り受け、在来船関係業務も実施している。
-------------------------------------------------------------------------------------------------

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
√環境 □社会 √経済	コンテナターミナルにおいて、大型荷役機器（RTG、ストラドルキャリア）の省エネモデルへの更新を進める	具体的な指標は2023年9月を目途に定める
□環境 √社会 □経済	安全で働きやすい職場環境の整備	重大労働災害の発生ゼロを継続
□環境 □社会 □経済		

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	住友倉庫グループ企業行動指針において「人権・人格の尊重」を掲げ、人種、国籍、信条、性別、年齢、信仰、出身、心身の障害等による差別をしないことを明示している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	社内担当部または社外弁護士が受付窓口となる内部通報制度（ヘルプライン）を設けて、ハラスメント相談や苦情の申立てを行うことができる。人権研修の実施、社内イントラネットでの周知を実施している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる										8.5 8.8								
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	海外で起用する協力会社の選定の際、取引開始時には必要に応じて当社グループ社員が直接その事業者を視察し児童労働をはじめとするリスクが低いことを確認している。				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	倉庫や港湾の現場では定期的な安全パトロールを実施、活動の状況を担当部がとりまとめCSR委員会で報告している。			3						8								
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	全従業員に対し年に一度ストレスチェックを実施しており、一定の時間外労働を行った従業員に対しては、産業医による面接指導や臨床心理士によるカウンセリングを行っている。			3														
	7 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	公平・公正で透明な採用の徹底に努め、男女雇用機会均等法、雇用対策法および若者雇用促進法に沿った採用選考活動を実施している。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	8 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	階層別研修の他、語学研修等、スキル向上のための各種業務研修等を実施し、幅広い視点から業務を遂行できる人材を育成している。				4	5.5				8	9							
	9 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	厚生労働省が発出した「同一労働同一賃金ガイドライン」に基づき、雇用形態の別による不合理な待遇差が生じないよう社内諸規則を整備している。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	10 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる				3						8								
環境	11 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	一部梱包資材の再利用や、サーマルリサイクルへの利用、また、顧客と協働で、輸入時の梱包に使われていた段ボール箱を国内での配送用に再利用し、廃棄段ボールを削減する取組みを行っている。											11.6	12.4 12.5		14.1			
	12 【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	CSR委員会において、省エネルギー推進会議の運営、省エネルギー計画の策定、全社的なエネルギー使用実績の把握及び省エネに関する啓発活動などを行っている。								7.3					13				
	13 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	港湾（コンテナターミナル、在来ふ頭）にてハイブリッド型の荷役機器を導入し、CO <sub>2</sub> 排出量の削減を図っている。								7.2 7.3				12.4	13.3				
	14 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	2022年9月末までに廃棄物の排出状況（含有害物質）を開示予定 フロン排出抑制法に規定されたフロン類については、使用施設を特定し、法令に則り適切に管理を行ったうえで、その排出抑制のために計画的な設備更新を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4					





(様式第 4 号)

令和 5 年 10 月 12 日

## SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 大阪市北区中之島三丁目 2 番 18 号

名称： 株式会社住友倉庫

代表者： 代表取締役社長  
(社長執行役員) 小野 孝則

登録年月日： 令和 4 年 9 月 21 日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 □社会 √経済	コンテナターミナルにおいて、大型荷役機器 (RTG、ストラドルキャリア) の省エネモデルへの更新を進める	具体的な指標は 2023 年 9 月を目途に定める	2023 年度中に 6 基の旧型 RTG を廃棄予定であり、一部拠点において環境負荷低減型 RTG の導入を決定した。今後の更新についても引き続き検討する。
□環境 √社会 □経済	安全で働きやすい職場環境の整備	重大労働災害の発生ゼロを継続	社内委員会 (CSR 委員会) において安全衛生の推進、事故防止に取り組んでいる。
□環境 □社会 □経済			

(様式第4号)

令和6年10月16日

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書(案)

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 大阪市北区中之島三丁目2番18号

名称： 株式会社住友倉庫

代表者： 代表取締役社長  
(社長執行役員) 永田 昭仁

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 □社会 √経済	コンテナターミナルにおいて、大型荷役機器(RTG、ストラドルキャリア)の省エネモデルへの更新を進める	環境負荷低減型RTGの導入 東京港 26基 (青海再整備共同企業体) 神戸港 1基	(東京港) 2026年1月以降、段階的に水素燃料電池換装型RTGを導入予定。 (神戸港) 2023年11月に6基の旧型RTGを廃棄済。また、2026年3月に電動RTGを1基導入予定。
□環境 √社会 □経済	安全で働きやすい職場環境の整備	重大労働災害の発生ゼロ	重大労働災害の発生撲滅に向けて、作業会社とも協働して安全教育を強化している。 また、安全衛生の推進、事故防止に取り組む社内委員会(CSR委員会 安全・品質部会)を年4回開催している。
□環境 □社会 □経済			